

注目議案

◆コンビニ交付手数料の条例が改正  
住民票の写しなど手数料が半額だよ!!

- 一般質問  
8人の議員が登壇
- 追跡 あの一般質問はどうなったの？
- 委員会レポート  
福祉産業建設委員協議会  
六栗環境広場の整備計画 他  
総務教育委員協議会  
消防指令センター共同通信システムの更新 他
- あい・らぶ・マイタウン



幸田町議会HP

こんにちは  
幸田  
ぎがかい



記念植樹祭



陸の豊かさを守り、砂漠化を防いで、多様な生物が生きられるように大切に使おう

坂崎学区 地域住民・小学生・中学生が参加し彦左衛門の苗木を植樹

## 年頭のあいさつ



議会議長  
藤江 徹

新年明けましておめでとございます。

町民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、能登半島地震を始めとした、大きな自然災害により、日本各地が大な被害に見舞われ、災害対応の重要性を改めて痛感させられた年でありました。

幸田町議会といたしましても、町民の皆様が安全・安心に暮らせるよう、町民の皆様の声を第一に考え、必要な政策の実現に向けて全力で取り組んでまいり所存です。

新しい年が町民の皆様にとりまして、幸多き一年となりますようご祈念申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

令和7年1月

# 12月議会のあらまし

11月29日～12月18日

## 議案

## 全議案承認・可決

- 諮問 1件 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
  - 条例の改正・廃止 4件 幸田町手数料徴収条例の一部改正について 他3件 ⇨下記参照
  - 岡崎市額田郡模範造林組合の解散について
  - 岡崎市額田郡模範造林組合同規約の変更について
  - 岡崎市額田郡模範造林組合の解散に伴う財産処分について
  - 補正予算関係 5件 令和6年度幸田町一般会計補正予算（第4号） 他4件 ⇨3ページ参照
- ◎陳情 3件を審議し、全て不採択とした

## ◆最終日の追加議案◆

- 議員提出議案 幸田町議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について
- 幸田町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正 他2件
- 補正予算関係 3件 令和6年度幸田町一般会計補正予算（第5号） 他2件

## 一般質問

8人の議員が町政全般にわたる課題をただした ⇨ 4～9ページ参照



## コンビニ交付手数料の条例が改正されるよ!!

コンビニエンスストアのマルチコピー機で  
マイナンバーカードを利用した住民票写し等の交付手数料が減額される!!

### メリット

- 通常200円が半額の100円で証明書を発行（役場窓口では従来通り200円）
- コンビニ交付が進むと、役場窓口の混雑緩和につながり、サービスが向上する

### 減額対象

- 住民票の写し
- 住民票記載事項証明書
- 戸籍の附票の写し
- 印鑑登録証明書
- 所得・課税証明書



# 補正予算

Pick up!

## 補正予算とは

当初予算の成立後に新しく組まれる予算です。自然災害や社会情勢の変化で新しい予算が必要な場合に追加されます。

## 迅速に対応する親切作業班の活動に必要な資材を補充



要望により整備された道路

道路補修資材  
及び交通安全  
対策資材購入費  
**350万円**

**問** 各行政区からの要望は、どの程度処理されているのか。

**答** 要望処理に必要な、側溝、道路補修資材等に必要予算で、昨年同時期と比較し、261件増加している。

**説明責任を果たし付託に応える 丸山千代子議員**  
議会基本条例を制定してから1年後、全議員による検証を行い、議員問討議も重ねてきている。議会の活性化と町民に説明責任を果たし、付託に応えるため賛成する。

**議会基本条例に沿った議会に 稲吉照夫議員**  
陳情に対し、真摯に向き合い、町民に対して、議会の情報を積極的に伝える責任を果たすこと、二元代表制における議会の在り方などを、検討する必要がある。

賛成

### 事業評価は時期尚早

反対

※2  
**陳情第15号**

議会の情報発信などの課題は認識し改善中。議会および議員の責務として、町民の皆様への説明責任を果たすため、評価は事業終了後にしっかりと行う。

岩本知帆議員

※1  
**第51号議案**

反対



**拘禁刑は受刑者の不利益を招く 丸山千代子議員**  
刑法の改正で、自由刑のうち懲役と禁錮が拘禁刑の一本化で、今まで禁錮刑になかった作業が強制義務となった。受刑者の不利益を招くものであり反対する。

賛否の分かれた議案		議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	議長	議決結果 (賛成:反対)
		議員名	藤本和美	吉本智明	野坂純子	松本忠明	長谷川進	岩本知帆	田境毅	石原昇	都築幸夫	黒木一	廣野房男	稲吉照夫	笹野康男	丸山千代子	鈴木久夫	藤江徹	
※1 第51号議案	幸田町個人情報の保護に関する法律施行条例等の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	可決 (14:1)
議員提出 第4号議案	幸田町議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	可決 (14:1)
陳情第13号	ノーベル平和賞を受賞した被爆者の願いである、日本政府に核兵器禁止条約への調印・批准を求める意見書提出を求める陳情書		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	—	不採択 (1:14)
陳情第14号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	—	不採択 (1:14)
※2 陳情第15号	幸田町議会基本条例に規定する議会による町民への説明責任を求める陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	—	不採択 (2:13)

議長は賛否に加わることができません。ただし、賛否同数の場合は、可決・否決を決めることができます。

# 一般質問

# 8議員が提案 町政を問う

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。



：議会傍聴記

自慢の町立保育園の継承を



しらき めぐみ  
白木 慈さん

「町立保育園の保育環境について」の質問と回答に関心を持った。

保育士の人員配置、早朝延長保育の現状を知る。議員の示すグラフでは、昨年度の正規保育士の退職者数が過去5年で最多だ。保育士さんたちが安心して働ければ、私たち親も安心して保育園に預けられると感じた。

議員曰く「保育士さんは働くお父さんお母さんの支え」に納得する。一方で次世代を育てる保育の継承に危機を感じた。自然豊か、手作り給食など子育てするなら幸田町と思う。行政の取り組みに期待したい。

議会だよりでは、質問と答弁（各30分以内）を要約してお伝えします。詳しい内容は、会議録を幸田町立図書館で閲覧いただけるほか、幸田町議会ホームページでも公開しています。また、議会の映像はYouTubeで配信しています。



議会映像

過去の議事録



議会だより194号7ページの「妙見山」のふりがなに誤りがありました。正しくは「みょうけんやま」です。

# 一般質問事項

質問者	質問	回答	頁
笹野 康男	1 小学校体育館の空調整備は6校同時に 2 深溝運動場の隣に総合体育館の建設を	1 財政負担を考え実施計画に基づく 2 体育館の建設検討委員会で研究していく	6
岩本 知帆	1 必要時に生理用ナプキン受け取りやすく 2 商業施設にも涼める場所の拡大を 3 子ども会議の活性化を	1 受け取りカードをわかりやすく工夫 2 来年度、民間事業者を公募予定 3 すべての子どもが意見を言える場を検討	
松本 忠明	1 幸田町の公共交通の将来像は	1 交通結節点を中心にアクセス性を強化	7
野坂 純子	1 投票率向上のための計画や運用方法は 2 ユマニチュード技法を取り入れる考えは 3 学校給食の無償化を	1 啓発活動やイメージアップを行っていく 2 関係機関に情報提供し協議したい 3 現状維持。材料費値上がり分は公費負担	
田境 毅	1 本町の利点を生かした人口増加施策を 2 防犯カメラが作動していることを明確に	1 総合計画や個別計画を着実に進める 2 抑止効果発揮できる掲示などを考えたい	8
丸山千代子	1 不登校対策と施策の推進を 2 遠距離通学児童のスクールバス実施を 3 重層的支援は専門職による相談窓口を	1 小学校に人の配置など検討 2 スクールバス対応を検討してみたい 3 分かりやすい説明ができるよう努める	
稲吉 照夫	1 お寺を避難所に利用できないか	1 仏教会と支援協定があり可能	9
藤本 和美	1 新事業における保育士採用計画は	1 人員配置検討し正規保育士を要望	

議会傍聴記・質問議員の顔写真は別撮りしています。

## 一般質問ページをリニューアルしました！

### 議会映像を見てみよう！

(YouTubeとは契約関係にないため、配信映像が正常に視聴できないことがあります。)

#### YouTubeでの検索



YouTubeの検索で  
『幸田町議会』と検索

幸田町議会



または

#### QRでの検索



カメラで  
QRコードを読み取る





映像



## 小学校体育館の空調整備は6校同時に

### 財政負担を考え実施計画に基づく



ささの やすお 議員  
笹野 康男

近年夏の暑さは異常である。子どもの体調を考えた時、また、避難所となる体育館の空調整備は、子どもと住民の命を守るために絶対に必要である。

**問** 6校同時の整備を考えているか。

**答** 教育部長▼財政負担を考え、令和7年度では3校の設置工事を考えている。

**問** 整備される3校の小学校はどこか。

**答** 坂崎・深溝・豊坂小学校の3校。

**問** 6校同時に整備すると費用はいくらかかるか。

**答** 中学校3校で約2億円かかり、小学校6校ではその2倍の費用が見込まれる。

深溝運動場の隣に総合体育館の建設を

体育館の建設検討委員会等で研究していく

地域の特性を活かし、快適に暮らすため都市施設を適正に配置すると総合計画で言っている。

**問** 深溝運動場の隣に4万㎡の町有地があるが、そこに総合体育館建設の考えは。

**答** 教育部長▼スポーツ施設の検討に向けた基礎調査を進めている。



エアコンが設置された南部中学校体育館



映像



## 必要時に生理用ナプキン受け取りやすく

### 受け取りカードをわかりやすく工夫



いわもと ちほ 議員  
岩本 知帆

女性の健康的な生活について問う。

**問** 生理用ナプキンを必要時に受け取りやすい環境整備を。

**答** 企画部長▼受け取りカードをわかりやすく工夫。配布場所に中央公民館も調整。



困ったときに活用を

商業施設にも涼める場所の拡大を

来年度、民間事業者を公募予定

**問** 今年、公共機関に設置したクーリングシェルターなど涼める場所を、来年はスーパーやコンビニエンスストアに拡大、徒歩や自転車移動の住民、下校時の児童・生徒の熱中症対策として活用を。

**答** 環境経済部長▼来年度、民間事業者に公募予定。

教育部長▼通学路付近に拡大された場合は、学校に情報提供する。

**問** 河川愛護活動やグリーン運動で加入する保険を熱中症も含むよう対象拡大を。

**答** 環境経済部長▼熱中症も含め見直す。建設部長▼更に各種補償内容も充実させる。



まつもと ただあき  
松本 忠明 議員

## 幸田町の公共交通の将来像は



映像

### 交通結節点を中心にアクセス性を強化



**幸田町地域公共交通計画で描く将来像の考え方と進め方を問う。**

**問** えこたんバスの利便性向上は。

**答** 企画部長▼交通結節点中心にルート再編し、便数増加、時間短縮を進めたい。土日運行や時間帯拡充は今後の研究課題とする。

**問** スクールバス機能の拡充と存続は。

**答** 教育部長▼登校時利用等拡充は課題多い。存続は関係部署に申し入れ、協議する。



えこたんバス@JR相見駅

**問** チョイソコこうたの利便性向上は。

**答** 企画部長▼えこたんバス補完のため全町展開を優先課題として取り組む。

**問** 新技術活用による利便性向上は。

**答** 自動運転活用等研究し、実施に結び付ける。

**問** 将来像実現のための財源確保は。

**答** 補助金の活用とスポンサーの協力。料金有料化を研究。

## 投票率向上のための計画や運用方法は



映像

### 啓発活動やイメージアップを行っていく



**問** 本町のここ数年の投票率は。

**答** 総務部長▼国政選挙は60%、地方選挙は40~50%。年代では20代以下は15%未満。

**問** 投票に行った人が得する選挙割を取り入れる考えは。

**答** 慎重に、研究する。

**問** 投票所で困った時、ボードなどで意思疎通の支援を。

**答** すでにボードはある。支援カードは次の選挙から導入。

**問** 投票所に行きづらい町民への対応は。

**答** 本町の「チョイソコこうた」の全町への拡大など、今後、支援策を研究していく。

**問** 移動選挙投票カーなどの導入は。

**答** 現体制では困難。今後の研究課題。

**問** 投票率向上のための計画や運用方法、周知方法は。

**答** チラシ、HP、広報ことうた、防災無線などで啓発活動。投票済証の裏面に絵や口ゴマークでイメージアップ。若年層には「出前講座」を行っている。



出前講座で模擬投票



投票済証の裏面



映像



## 本町の利点を生かした人口増加施策を

### 総合計画や個別計画を着実に進める



たきょう つよし 議員  
田境毅

**問** 出生数60万人台に耐え得る町政運営、次世代を担う若者が、幸田町を起点とした生活ができるまちづくりが期待される。

**答** 令和5年に全国的な確かな人口増加施策を。令和5年に全国の合計特殊出生率は1・2と発表され、推計によると年少人口もますます減少。特に生産年齢人口の減少対策として、国外からの転入を無視できない状況。中長期的な視点で、若い世代が流入できる住む場所、働く場所の供給に加え、子育てしやすい町や多様な社会も、総合計画に「理念」、個別計画において「施策を着実に進める」ことが重要と考える。

**問** 企業誘致による生産年齢人口の分析。企画部長▼令和2年国勢調査では増加傾向にあったが、令和5年時点では2万6120人と減少に転じ、令和32年には2万2000人台に減少と推計。

**問** 生産年齢人口は今後も減少する推計。本町の利点を生かした、



4区画に3企業が誘致される須美前山



映像



## 不登校対策と施策の推進を

### 小学校に人の配置など検討



まるやま ちよこ 議員  
丸山千代子

**問** 小中学校の不登校が5年間で増え続けている。取り組み状況は。

**答** 教育部長▼令和元年度と5年度の不登校は、小学校は30人が53人、中学校は35人が93人。各校にスクールカウンセラー配置、スクールソーシャルワーカーや家庭教育支援員が家庭環境の改善等や、教育相談室では適応指導等を行っている。中学校は校内教育支援センターを設置している。

**問** 小学校にも校内教育支援教室の設置を。教育機会確保法に基づき、居場所づくり、学びの支援など不登校対策と施策の推進を。

**答** 教育部長▼人の配置が難しい。研究中。

遠距離通学児童のスクールバス実施を

スクールバス対応を検討してみたい

**問** 一部地域で50分近い通学時間となる。遠距離通学児童のスクールバスの実施を。

**答** 町長▼公共交通体系の見直しでスクールバス対応を検討してみたい。



元気に登校する小学生



いなよし てるお 議員  
稲吉 照夫

## お寺を避難所に利用できないか



映像



### 仏教会と支援協定があり可能

**問** 住宅の耐震化への関心状況は。

**答** 建設部長▼無料耐震化診断申請件数が昨年の22件から34件と増えている。

**問** 豪雨時の高齢者や障がい者の避難開始のタイミングは。

**答** 総務部長▼5段階中レベル3の「高齢者等避難」で避難してもらおう。

**問** 各地域にあるお寺を、避難所として利用できないか。



防災訓練で段ボールベッドを組み立てる

**答** 令和4年仏教会と避難者支援活動の協定を結んでおり可能。

**問** ファーストミッションボックスを作成しているが内容は。

**答** 避難所開設の手順を記した指示書と、事務用品を入れた箱。

**問** 町内には福祉避難所は何力所あるか。

**答** 健康福祉部長▼2力所ある。「障がい者地域活動支援センター」と「老人福祉センター」である。

## 新事業における保育士採用計画は



映像



### 人員配置検討し正規保育士を要望

**問** 町立保育園のクラス担任は全て正規職員の保育士か。

**答** 住民こども部長▼3歳以上児クラスは、正規職員又はフルタイム会計年度任用職員。3歳未満児クラスは、担任ではなく「担当」として、パートまたはフルタイム会計年度任用職員を主に配置。

**問** 障がい児や配慮の必要な子に対して、保育士は十分に配置できているか。

**答** そのような園児は年々増加傾向で、現在195人。加配保育士及び副担任110人に対応。必要なときはパートタイム保育士を増員し、安全に配慮している。

**問** 誰でも通園、こども家庭センターなど、新事業を2年後開始する。正規保育士の採用計画は。

**答** 人員配置を検討して、正規保育士を要望する。

**問** 保育園の支援方法など今後の方針は。

**答** 人的な体制整備や施設面での環境整備を行い、明日の幸田町をつくる子どもたちを育てたい。



自分たちで収穫し焼きいも会(豊坂保育園)



ふじもと かずみ 議員  
藤本 和美

# 福祉産業建設委員会

行政視察  
10月24日  
～25日

## 重層的支援体制の整備、 SDGs未来都市事業など学ぶ

### 重層的支援体制整備

事業に関する概要等、道の駅「京丹波味夢の里」での事業概要等、SDGs未来都市事業に関する概要、里山資源の活用等、本町事業の参考となる施策に取り組み、1市2町を訪問した。

10月24日

奈良県生駒市

### ●重層的支援体制整備事業

関西圏のベッドタウンであり、本町と同等の面積で、人口、世帯数ともに3倍をカバーする重層的支援体制を構築。地域共生サミットを開催するなど、「チームいこま」で先進的な取り組みを実践。新たな事業を組み込むのではなく、既存事業から追加項目を選出して引き継ぐ。

### ●わがごとカイギ

地域の課題は地域で解決するしくみ。支援のネットワークを作る前に、顔の見える関係を作っている。



重層的支援体制の意見交換

10月25日

京都府京丹波町  
道の駅「京丹波味夢の里」

運営状況は、令和5年度計画に対し交通量は1.25倍、平均入り込み客数は2倍。年間レジカウントは108万人、売上19.5億円、日当たり7700人が立ち寄り好調。環境変化をバネに地域活性化に取り組まれている。

### ●京丹波ブランド検討委員会

大学生・高校生・観光協会・町・味夢の里スタッフにより、オリジナル商品を開発。アイデアで売り上げ増加。



道の駅事業の意見交換

### ●店舗型ふるさと納税システム

令和4年に、レジで寄附できるしくみ導入。立ち寄って地域を知ること、町が応援される取り組み。



施設ごとに説明を受ける

### ●その他

- ・イベントスペースでの定期イベント開催
- ・メディアPR
- ・京丹波道の駅連絡協議会の設置
- ・ホテル開業 など

### 大阪府能勢町

### ●SDGs未来都市事業

99%が市街化調整区域、今後20年間で人口半減などが地域課題。「地域資源が循環する里山未来都市」を掲げ、里山資源の活用に取り組まれている。

### ●供用車※ZEV導入

能勢町公共交通施策のひとつ。「経済やエネルギー、資源が循環するまちづくり」を掲げ、能勢・豊能地域で設立した新電力会社を基軸としたE.V化。

ことば解説

【※ZEV】  
走行時に二酸化炭素などの排出ガスを出さない自動車



地元産材の先進的な役場庁舎

### 【所感】

これまでの本町事業が、人口増加や地域活性化に効果的であったことを再認識できた。組織体制構築などの大きな課題もあるが、参考にすべき先進地施策の反映に努めたい。

# 総務教育委員会

行政視察  
10月21日  
～22日

## 家庭教育支援方法や 防災対策を学ぶ

### 【大東市家庭教育支援事業】

	支援の目的	主な取り組み
1	児童の様子を把握し対応する	全小中学校に1人ずつスクールソーシャルワーカー配置
2	学校教育を円滑に進める	行政・学校・地域支援員でチーム編成
3	各家庭の不安、悩みなどの把握	小学校入学時、状況把握調査実施
4	子育て知識向上	子育て講演会の開催
5	不登校児家庭に向けた支援	企業と連携したお話し会実施

10月21日

大阪府大東市

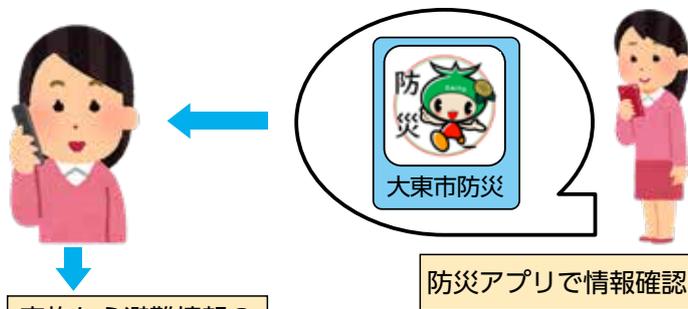
### ●家庭教育支援事業

10年前、学校が荒れ始め家庭も含めた関わりが必要と考え、左表の取り組みで一定の効果をあげている。

本町も参考にしたい。



家庭教育支援事業の説明を受ける議員



家族から避難情報の連絡を受け行動する

防災アプリで情報確認

### ●防災アプリ

独自の防災アプリ導入後1年半が経過。

現在の登録者数は、5万2000世帯中、7000弱。

災害時、住民に速やかに情報を伝達する目的でアプリ導入。シンプルかつ簡単に操作が出来るように作成したが、高齢者自身の使用に課題がある。家族が利用し情報を得て、高齢者への連絡で安全確保を図っている。本町でも防災に特化したアプリのプッシュ通知システム活用は防災力向上となるため、参考にしていく。

10月22日

兵庫県神戸市  
人と防災未来センター



保存された2本の断層を確認

阪神淡路大震災の経験と教訓を継承し、防災・減災の情報を発信する施設。震災の状況を放映、展示している。来館者は建設から22年間で1000万人を超えた。1日1000人を超える人が国内外から来館している。本町でも、防災・減災に向けた学習が自助力向上に繋がるため参考にしていく。

淡路市  
北淡震災記念公園

阪神淡路大震災時の状況を、旧北淡町役場職員が語りべとなり説明を受けた。

町内ほぼ全世帯が被災し、約300人が生き埋めになったが、当日お昼過ぎに全員救出。OBも含め住民の1割が消防団員として活動。住民同士の密な関係性があり、短時間的確な救出に繋がった。震災の教訓は

- ①隣近所とのコミュニケーションの大切さ
  - ②口頃の備えや訓練など防災意識の重要性
  - ③家屋の耐震・情報伝達方法を確立した災害に強いまちづくり
  - ④災害後のこころのケアの重要性
- 本町の安全テラスセンター24は、各地区の課題を改善中であり、視察資料等も活用していく。

# 福祉産業建設委員会

協議会  
11月6日

## 六栗環境広場の整備計画が示される

現在使用していない施設内の土地3440㎡を造成し、多目的広場として利用できるよう整備する。

**問** 誰でも利用できる広場か。

**答** 一般開放するが、一般廃棄物最終処分場設置に係る地元還元施設であり、六栗区などが行事として占用利用することができ。ただし、六栗区長の承諾がある場合、利用できる。

**問** バasketボール2基を設置されるが、フェンスの高さは妥当か。

**答** 既設フェンス上に、1・2メートルのフェンスを新設し、3メートルの高さにする工事を計画した。フェンス高さは六栗区とも相談し、検討したい。



造成工事が進む六栗環境広場の用地

**第3次健康こうた21計画が示される**

**問** 人生の半分が成人期にあたるが、第3次計画で特徴的な取り組みは。

**答** 3世代別で成人期の働き盛りに、非常に課題が大きいと捉えている。健康づくり出前講座の参加を募集しており、町内企業、事業所にアプローチして事業展開したい。

(他12項目を協議)

# 総務教育委員会

協議会  
11月11日

## 消防指令センター共同通信システムの更新を協議



現在の消防通信司令センター

平成30年に導入したシステムが耐用年数を迎えるにあたり保守が難しくなるため、令和10年度運用開始に向けて更新を検討した。

**問** 対象の装置は従来と変わるのか。

**答** 同様とする考え。近隣市の状況を参考とする。

**問** 導入費用は。

**答** 平成30年導入時より3〜4倍となる予定。

中学校体育館にエアコンが設置される

スポーツ開放時の利用方法を協議。



中学校体育館に設置中のエアコン

**問** 利用時間単位は。

**答** 1時間。

**問** 空調利用方法の詳細な説明は。

**答** 他団体で半面利用の場合は団体間で話し合いなど利用時に聞き取りをする。

(その他5項目を協議)

# あの一般質問は どうなったの？

その後  
追跡

●令和4年9月議会

鈴木久夫議員

学校体育館に  
エアコンの設置を

**問** 学校体育館の利用は多い。早期に全学校体育館にエアコンを設置されたい。

**答** 当面、3中学校を優先し設置したい。災害時対応型のタイプを検討していく。

その後

町内3中学校の体育館は、令和6年度末までに設置。

町内6小学校については、令和7年度から順次設置の予定。



エアコンが設置された  
幸田中学校体育館

●令和2年3月議会

都築幸夫議員

地域の住民広場  
設置を

**問** 地域の住民広場は安全安心の場所であり、憩いの場である。長年要望してきた岩堀区に住民広場の設置を。

**答** 区民の総意で適地を選定し、期待に応えたい。

その後

岩堀住民広場は、令和6年3月末設置工事が完了、4月1日から地域住民へ供用開始した。



放課後に岩堀住民広場で遊ぶ児童

●平成30年9月議会

丸山千代子議員

中小企業振興基本  
条例の制定を

**問** 地域に根ざした中小企業振興政策として、中小企業振興基本条例の制定を。

**答** 中小企業振興施策を研究し、条例制定は時間をかけて研究したい。

(平成30年9月)

**答** 令和6年4月施行に向け動いており、理念型条例制定を目指したい。

(令和5年9月)

その後

「幸田町中小企業振興基本条例」は、中小企業振興についての基本理念及び、中小企業の振興に関する施策の基本方針を定め、令和6年4月1日に施行。

## 丸山千代子議員 在籍35年以上 総務大臣感謝状受賞

令和6年10月21日、総務大臣感謝状が丸山千代子議員に贈られました。

この表彰は、議員在籍35年以上の長きにわたり、地方自治の振興に寄与された功績によるものです。



## 幸田町を きれいな町にしたい

深溝小学校5年  
さくま はる  
佐久間 春瑠さん



幸田町の好きなところの一つに自然が豊かなことがあります。でも時々、家の近くの山にごみが落ちています。ごみがあると、自然が汚れるので、変わってほしいです。そして、ごみが無くなり、きれいになると幸田町のみんなが気持ちよく過ごせると思います。

また、ぼくは駅前にピアノを置いてほしいです。ぼくはピアノを習っていて、クラシックのメヌエットを練習しています。メヌエットは、白鳥が湖で舞っているようなきれいな曲です。勇気をもってこの曲を駅前で弾いて、町のみんなが気持ちよく過ごせるようになってほしいと思います。



## クリーン運動に 参加して

南部中学校3年  
さいとう るるは  
斎藤 瑠々華さん



私の住んでいる地域では、年に数回クリーン運動をしています。自分たちの住んでいる地域は自分たちできれいにする、というモットーで、各家庭から1人は参加しています。私は9年前に初めて参加しましたが、地域の皆で交流しながら掃除をするのが、こんなにも気持ちのいいものだとは知りませんでした。そこでそれ以来、ずっとこの行事に参加しています。クリーン運動に参加すると、地域に貢献できたという達成感があり、うれしくて、また参加したくなります。こうした気持ちをもち続け、地域の一員として役に立てる人になりたいです。



挿絵：まきのつぎお  
牧野次男さん（芦谷）

### 議会広報特別委員会

委員長 田境 毅

副委員長 廣野 房男

委員 都築 幸夫 岩本 知帆 長谷川 進  
野坂 純子 吉本 智明 藤本 和美

### 幸田町議会だより No.195 2025.1.28発行

発行・編集 ● 幸田町議会 議会広報特別委員会  
発行責任者 ● 議長 藤江 徹  
〒444-0192 愛知県額田郡幸田町大字菱池字元林1番地1  
TEL (0564) 63-5151 FAX (0564) 63-6970  
Eメール gikai@town.kota.lg.jp  
幸田町ホームページ http://www.town.kota.lg.jp/

## 議会を傍聴してみませんか

【場所】 役場5階 【時間】 午前9時から

### 【3月定例会の予定】

- 2月28日（金）開会、議案の説明
- 3月 4日（火）一般質問
- 5日（水）一般質問
- 10日（月）議案の質疑
- 12日（水）予算特別委員会
- 13日（木）予算特別委員会
- 17日（月）福祉産業建設委員会
- 18日（火）総務教育委員会
- 24日（月）議会運営委員会
- 26日（水）討論、採決、閉会

日程は変更される可能性があります。議案、一般質問、質疑については、幸田町議会ホームページで随時公開していきますので、ぜひご覧ください。

詳しくは議会事務局へ TEL63-5151（直通）